



地図

西ノ島の南端
聖ヶ岩屋の伝説!



珍崎、ココです。



発行 (一社)西ノ島町観光協会 TEL:08514-7-8888
企画・編集 地域おこし協力隊 2015. 12
参照文献: 隠岐西ノ島の今昔、運河のある町



地図

西ノ島

まちあるきマップ

珍崎

浦郷～珍崎は約6km
赤ノ江を通過、山道を
車で約15分

浦郷・赤ノ江へ

海上の安全祈願!

バス停
(珍崎)

珍崎
公会堂

珍崎漁港

お寺に続く道中には
昔ながらの石垣が
残っています

昭和25年に建てられた
レトロな木造の公会堂

バス停
(珍崎)

福王寺

お墓

住宅地へ
下る階段

畑

お寺からお墓の前を通る道。
住宅地より一段高く、
見晴らしのいい場所です!

元珍崎小学校
昭和61年まで111年間
開校されていました

珍崎
公民館

歩きでしか
通れない細道



大きな柿の木!

入口では平成16年に
新造された凛々しい
狛犬がお出迎え。

聖神社

珍崎という地名が文献に現れるのは寛文元年
(1661年)。湾の入り口には昔「サングラ松」と呼ば
れる枝ぶりのいい3本の老松がありました。しかし、
マツクイ虫の被害を受け、さらに平成3年の台風で
倒れてしまい、現在その姿はなくなってしまいました。

西ノ島の南端
黒島鼻へ向かう海沿いの道。
行きつく先は行き止まり。
猟師、釣り人、畜産農家さん
が利用する道です。

聖ヶ岩屋の伝説

神代の昔、海外から帰国した聖の神は西ノ島を
目前にしなから遭難。やっとの思いで陸地に辿り
つき、岸をい登って見つめた洞穴を住まいにした
と伝えられています。その洞穴は珍崎から2.5km南
へ行った山の上にあります。後にこの神を祀ったのが
聖神社であり、初めは山の上にはりましか、後に
今の場所に遷されたといわれています。